

令和7年度 学生募集要項 2025

一般選抜
大学入学共通テスト利用
大学入学共通テストプラス

※上記以外の入試方式に関しては、それぞれの募集要項に記載しています。



名古屋女子大学

※2025年4月、名古屋葵大学へ名称変更

CONTENTS

アドミッション・ポリシー	1～5
--------------	-----

一般選抜Ⅰ期	6～7
一般選抜Ⅱ期	8～9
大学入学共通テスト利用Ⅰ期	10～12
大学入学共通テスト利用Ⅱ期	13～14
大学入学共通テストプラス	15～17

インターネット出願方法	18～19
検定料のお支払い方法	20～21
受験上の注意	22
合格発表	23
入学手続・学納金・奨学金制度	24～25
教育ローン・個人情報の取り扱い・ 出身高等学校等への合否結果開示	26

高等学校等コード表	27～36
-----------	-------

試験会場案内図	36～37
---------	-------

※2025年4月、家政学部は生活環境学部に変更します。



「禁煙・無煙宣言」をしています！

本学は、煙草の煙のない、爽やかなキャンパスに向けて、「禁煙・無煙宣言」をしています。入学手続時に、在学中一切喫煙をしないことについて、「誓約書」を提出いただくことになります。このことを十分承知の上、お願いしてください。

アドミッション・ポリシー

学部・学科共通 アドミッション・ポリシー

I. 教育目的・人材育成目標

人類文化の発展向上に役立つ力強い職能人としての能力を有し、共創社会の一員として活躍し続ける人材の育成

II. 求める学生像

- (1) 自分を取り巻く人・物・環境に対して感謝の心（学園訓「親切」）を持っていける人
- (2) 共創社会の一員として力強さと美しさを兼ね備えた頼りがいのある存在をめざし、そのために必要な高い能力や教養を身に付けたいと願い学び続けられる人

学部・学科が求める学生像

1. 健康科学部

本学は、長年にわたり学園訓「親切」を根幹として、個々の人格を陶冶し、かつ高い教養を身に付けた、よき家庭人であり力強い職能人としての人材を育成してきている。これらの教育目的を達成するため、健康科学部は、健康栄養学科および看護学科の2学科を設置し、人々の健康の維持・増進、疾病の予防・治療に食領域、そして看護領域から貢献できる知識と技術を身に付けられるよう教育している。健康栄養学科では、各ライフステージにおける健康課題について食領域の立場から追究し、さまざまな対象者に応じた食支援を科学的根拠に基づいて実践できる管理栄養士を育成している。看護学科では、『人』『いのち』『健康』『生活』『看護』に関心を持ち、生命の尊厳や人の価値観を理解し、人を尊重できる「感性と倫理観を持つ人間力」と、科学的根拠に基づき、関連学術分野との連携・融合した実践ができる「的確な看護実践力」を育成している。両学科とも、学科のもつ専門的職業人として社会貢献をしたいと願う人材を求めている。

(1) 健康栄養学科

1. 教育目的・人材育成目標

人々の健康の維持・増進、疾病の予防・治療に対し、食の領域から寄与するために、科学的根拠に基づいた食支援の実践に必要な専門知識と技能を身に付け、社会貢献できる人材の育成を目的としている。

2. 求める学生像

- (1) 食物や栄養に関する知識や技能の基礎として、高等学校での学習科目のうち化学や生物を中心に幅広く履修し十分な基礎学力を持つ者。
- (2) 人の意見を聞き正確に理解し、自分の意見や考えを的確に表現し伝えることができる者。
- (3) 食物や栄養に関する事柄に関心を持ち、人々の健康増進や疾病予防について専門知識を身に付け、社会貢献できるコミュニケーション能力を高めることを目指す者。
- (4) 4年間の学修の成果を実践し、管理栄養士や栄養教諭など専門を生かした職業を目指す者。

(2) 看護学科

1. 教育目的・人材育成目標

学園訓「親切」の下、『人』『いのち』『健康』『生活』『看護』に関心を持ち、生命の尊厳や人の価値観を理解し、人を尊重できる「感性と倫理観を持つ人間力」と、科学的根拠に基づき、関連学術分野との連携に融合した実践ができる「的確な看護実践力」を持った看護専門職者を育成する。したがって、本学の建学の精神「親切」ならびに本学の教育理念を理解し、看護の実践者・研究者・教育者として、社会に貢献できる人材の育成を目的としている。

2. 求める学生像

- (1) 看護学に関する知識や技術の基礎として、高等学校の学習科目のうち化学や生物を中心として幅広く履修し、看護学を学ぶための高等学校卒業レベルの基礎学力を持つ者。
- (2) 人の意見を聞き正確に理解し、自分の意見や考えを的確に表現できる者。
- (3) 看護学に関する事柄に関心を持ち続け、他者を理解し、協調する姿勢を身に付け、社会貢献できるコミュニケーション能力を高めることを目指す者。
- (4) 4年間の学修の成果を実践し、看護師、保健師、助産師など専門を生かした職業を目指す者。
- (5) 人を取り巻くさまざまな現象に疑問を持ち、主体的に学ぶ姿勢を持っている者。

2. 医療科学部

本学は、長年にわたり学園訓「親切」を根幹として、個々の人格を陶冶し、かつ高い教養を身に付けた、よき家庭人であり力強い職能人としての人材を教育目的としてきている。これらの教育目的を達成するため、医療科学部は、保健・医療・福祉分野において、地域住民の生命と健康を守り、かつ、生涯にわたって主体的に自己研鑽できる理学療法士と作業療法士を育成する。両学科とも、学科のもつ専門的職業人として社会貢献をしたいと願う人材を求めている。

(1) 理学療法学科

1. 教育目的・人材育成目標

高い倫理観と教養を身に付けた力強い職能人の理学療法士として「心身機能・身体構造、活動と参加」の障害や背景因子を含む生活障害を有している対象者に対し、科学的根拠に基づく理学療法を用いて、障害予防と障害の改善を含む健康増進を目指した支援を実践し、社会に貢献できる人材の育成を目的としている。

2. 求める学生像

- (1) 対象者から信頼される共感的な態度、誠実さ、ともに歩んでいくという思いを持つ者。
- (2) 健康及び障害の予防の大切さに興味を持ち、学びを深めたいと思う者。
- (3) 保健医療福祉のチームの一員として、協調性を持ち責任ある行動が取れる者。
- (4) 真実を追求する探究心を持ち、生涯にわたり自己研鑽する姿勢のある者。
- (5) 高校までの学びの基本的知識を備え、理学療法の専門性を追求する意欲のある者。

(2) 作業療法学科

1. 教育目的・人材育成目標

高い倫理観と教養を身に付けた力強い職能人の作業療法士として、常に専門的な知識と技術を高める自己研鑽を惜しまず「心身機能・身体構造、活動と参加」の障害や背景因子を含む生活障害を有している対象者に対し、作業療法を用いて障害予防と障害の改善を含む健康増進を目指した支援を実践し、対象者の well-being を図る視点で生活の質の向上に社会貢献できる人材の育成を目的としている。

2. 求める学生像

- (1) 豊かな感受性と人を思いやる心を持ち、人のつらさや喜びに共感できる者。
- (2) 自分の意思を伝え、他者の考えに耳を傾け、協調できる者。
- (3) 常に探求心を持ち、主体的に学び続けられる者。
- (4) 作業療法の学びに必要な基礎的学力を有し、入学後も積極的に学ぶ意思のある者。
- (5) 自立した職能人として社会に貢献するため、自己研鑽できる者。

3. 生活環境学部

本学は、長年にわたり学園の信条である「親切」を根幹として、個々の人格を陶冶し、かつ高い教養を身に付けた、よき家庭人であり力強い職能人としての人材を育成してきている。これらの教育目的を達成するため、生活環境学部は、日常生活を総合的に捉え、学科が示す、衣・食・住等の生活環境学全般に関わる専門知識や技術が身に付けられるよう教育している。そして、専門的職業人として社会貢献をしたいと願う人材を求めている。

(1) 生活環境学科

1. 教育目的・人材育成目標

循環型社会における生活のあり方を探究し、衣・食・住・ビジネス・情報環境に関する専門知識や技術を有する人材の育成を行っている。

- (1) 住環境分野では、住環境における専門家として活躍できる人材。
- (2) 衣環境分野では、人に最も近い環境として被服を捉え、アパレル業界等のスペシャリストとして活躍できる人材。
- (3) 食環境分野では、外食産業界等で活かせる感性、技術および企画力を身に付けたフードコーディネーターやフードスペシャリストとして活躍できる人材。
- (4) ビジネス・情報分野では、金融・一般企業で活かせる簿記能力と情報処理能力を身に付けたビジネスパーソンやファイナンシャル・プランニング技能士として活躍できる人材。
- (5) 衣・食・住とビジネス・情報全般に関わる知識や技術を備えた中学校・高等学校の家庭科教員として活躍できる人材。

2. 求める学生像

- (1) 知識・技能：学科での学びは幅広い知識を基礎としているため、高等学校では英語、国語、社会、数学、理科など多様な科目を幅広く履修した十分な基礎学力を持つ人。
- (2) 思考力・判断力・表現力：物事を多面的に捉え、人の意見を正確に理解し、自らの意見を持ち、自分の考えを的確に表現し、伝えることができる人。
- (3) 主体性・多様性・協働性：循環型社会における生活のあり方、住環境、衣環境、食環境、ビジネスや情報環境を理解することに意欲や関心を持つ人、生活環境全般に関わる専門知識や技術(技能)を身に付け、家庭科教員を目指す人。

4. 児童教育学部

本学は、長年にわたり学園の信条である「親切」を根幹として、個々の人格を陶冶し、かつ高い教養を身に付けた、よき家庭人であり力強い職能人としての人材を育成してきている。これらの教育目的を達成するため、児童教育学部は児童教育学科を設置し、教育・保育の分野における専門知識や実践力が身に付けられるよう教育している。豊かな人間性や社会性を基盤としたコミュニケーション力を活かし、教育や保育の分野における深い専門的見識と時代の変化に対応できる優れた実践力を身に付けたい人材を求めている。

(1) 児童教育学科

1. 教育目的・人材育成目標

子どもに関わる社会的・教育的・保育的背景を広く学び、教育・保育の理論と時代の変化に対応できるコミュニケーション力や実践力を身に付け、高い教養と専門性をもって、社会に貢献できる専門的職能人としての教育者・保育者（幼稚園教諭・小学校教諭・中学校教諭・保育士）の育成を目的としている。教育・保育に関わる専門的な知識や技能に加えて、豊かな人間性や社会性を身に付け、高度な指導力や地域貢献力を備えた教育者・保育者を育成する。

2. 求める学生像

- (1) 知識・技能：高等学校での授業科目を幅広く履修し、教育と保育の領域における専門知識や技能の基盤となる基礎学力を持つ人。
- (2) 思考力・判断力・表現力：柔軟で多面的・論理的な思考に基づく確かな判断力を備え、自らの意見を適確に伝えるコミュニケーション力を有する人。
- (3) 主体性・多様性・協働性：教育・保育の分野に深い関心を持ち、多様な他者と協働しながら主体的に行動できる教育者・保育者を目指す人。

入試において評価する特性

学 力	知 識	大学での学びの構築に向けて、高等学校までに学習する範囲における基礎的な知識・技能を習得している。 ＊学部・学科によって重視される領域・科目が異なる。(学部・学科が求める学生像参照)	
	能 力	志望する学部・学科において学ぶために必要な基本的能力(思考力・判断力・表現力)を有している。	
		思考力	自分の興味ある学問領域を深く追究していくために、様々な資料や情報と自分の持っている知識をつなげ、分析できる力を有している。
		判断力	学問的問題や社会的問題を解決していくことに関心を持ち、確かな根拠をもとに適切に判断する力を有している。
		表現力	自分が思考した結果や見つけた根拠について、言語化したり図示したりすることや、必要に応じて身体表現を利用することで、相手に的確に伝える力を有している。
	態 度	志望する学部・学科において主体的・協働的に学び、お互いの多様なあり方を認め合う姿勢がある。	
		主体性	家庭や社会で活躍するために必要な高い能力・教養を身に付けたいという態度を有している。
		協働性	「親切」を家庭生活や社会生活の中で体現することで多くの人と協力して活動したいという態度を有している。
		多様性	現代社会を生きる者として、他者の多様な志を受容する態度を有している。
志望度	志望する学科における学びへの強い関心・意欲がある。		
	関 心	学科の領域に対して強い興味がある。	
	意 欲	学科の領域において進んで学ぶ姿勢がある。	

一般選抜Ⅰ期・Ⅱ期

本学の学園訓・教育理念、志望する学科の教育目的・人材育成目標を理解し、求める学生像に合致することを判定する。高校までに身に付けた学力について、高校での学習状況に関する評価および学力試験の成績により判定する。

			事前提出	入学試験
			調査書	学力試験
学 力	知 識	知 識	○	○
		技 能		
	能 力	思考力	○	○
		判断力		
		表現力		
	態 度	主体性	△	
		協働性		
多様性				
志望度	関 心			
	意 欲			
	Ⅰ期：220点満点		20	200
	Ⅱ期：120点満点		20	100

○：評価、△：参考

Ⅰ期	Ⅱ期
知識 能力 220点	知識 能力 120点
220点満点	120点満点

大学入学共通テスト利用Ⅰ期・Ⅱ期

本学の学園訓・教育理念、志望する学科の教育目的・人材育成目標を理解し、求める学生像に合致することを判定する。高校までに身に付けた学力について、高校での学習状況に関する評価および大学入学共通テストの成績により判定する。

			事前提出	入学試験
			調査書	大学入学共通テスト
学 力	知 識	知 識	○	○
		技 能		
	能 力	思考力	○	○
		判断力		
		表現力		
	態 度	主体性	△	
協働性				
多様性				
志望度	関 心			
	意 欲			
	Ⅰ期：320点/220点 /120点満点		20	
	Ⅱ期：120点満点		20	100

○：評価、△：参考

Ⅰ期	Ⅱ期
知識 能力 320点 220点 120点	知識 能力 120点
320点満点	120点満点
220点満点	
120点満点	

大学入学共通テストプラス

本学の学園訓・教育理念、志望する学科の教育目的・人材育成目標を理解し、求める学生像に合致することを判定する。高校までに身に付けた学力について、高校での学習状況に関する評価および大学入学共通テストの成績および学力試験の成績により判定する。

			事前提出	入学試験	
			調査書	大学入学共通テスト	学力試験(一般選抜Ⅰ期)
学 力	知 識	知 識	○	○	○
		技 能			
	能 力	思考力	○	○	○
		判断力			
		表現力			
	態 度	主体性	△		
協働性					
多様性					
志望度	関 心				
	意 欲				
	220点満点		20	100	100

○：評価、△：参考

知識 能力 220点	
220点満点	

M E M O

[illegible]

一般選抜Ⅰ期

ネット

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、及び令和7年3月に卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び令和7年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、令和7年4月1日までに18歳に達する者。

2. 選抜日程

出願期間	試験日※1	合格発表日	入学手続締切日
令和6年12月23日(月)～令和7年1月20日(月)消 ～令和7年1月21日(火)窓 消＝消印有効 窓＝入試広報課窓口のみ受付可(17時まで)	1月31日(金) 2月1日(土) 2月2日(日) 試験日自由選択制	2月14日(金)	第1回：令和7年2月25日(火) 第2回：令和7年3月7日(金)

(※1) 1月31日・2月1日・2日のいずれか1日のみ、または2日間、もしくは3日間ともの出願ができます。

同一試験日において複数学科を併願することが可能です。

2月1日(土)は津・浜松・富山、2月2日(日)は津・浜松・松本で地方入試を実施します。

3. 募集人員

学 部	学 科	募集人員
		2教科2科目型
健 康 科 学 部	健康栄養学科	12名
	看護学科	28名
医 療 科 学 部	理学療法学科	10名※1
	作業療法学科	6名※1
生活環境学部	生活環境学科	12名
児童教育学部	児童教育学科	12名

(※1) 一般選抜Ⅱ期の募集人員を含んだ人数です。

4. 選抜方法 調査書、学力試験(記述式)により選抜します。学力試験の受験科目は出願時に選択します。

【2教科2科目型】全学部・学科で実施

学 部	学 科	学 力 試 験				集合時間 試験時間
		選択方法	教科	科 目	配点	
健 康 科 学 部	看 護 学 科	文系科目から 1科目選択	国 語	「現代の国語」	1科目 100点	集合 9:40
			外国語	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、 論理・表現Ⅰ」		
			地理歴史	「日本史探究」		
		理系科目から 1科目選択	数 学	「数学Ⅰ、数学A」		
			理 科	「化学基礎」「生物基礎」		
健 康 科 学 部 医 療 科 学 部 生活環境学部 児童教育学部	健康栄養学科 理学療法学科 作業療法学科 生活環境学科 児童教育学科	2教科2科目 を選択	国 語	「現代の国語」	総点 200点	学力試験 10:00～12:00 (2科目※¹)
			外国語	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、 論理・表現Ⅰ」		
			地理歴史	「日本史探究」		
			数 学	「数学Ⅰ、数学A」		
			理 科	「化学基礎」「生物基礎」		

(※1) 120分で2科目を解答する試験です。

5. 試験会場

1月31日	本学
2月1日	本学・津会場・浜松会場・富山会場
2月2日	本学・津会場・浜松会場・松本会場

会場地図は P.36～37 に記載しています。

6. 出願手続 下記により、所定の期間内に出席してください。

【インターネット出願の流れ】 ※詳細は P.18～19 でご確認ください。



※出願登録・入学検定料のお支払いだけでは出願は完了しません。必要書類の提出が必要です。

※試験当日は、各自で印刷した受験票を持参してください。

【出願書類および入学検定料】

①志願票	・志願票として「Web出願志願票(大学提出用)」を提出してください。 ※インターネットで出願登録し、印刷したもの(A4サイズ)。 ・インターネットでの出願登録時に、写真をアップロードしていただきます。出願日前3か月以内に撮影した、上半身正面、無帽、無背景の写真データをご用意ください。
②調査書	・出身学校長が3か月以内に発行したもの(厳封)。 ・高等学校卒業程度認定試験(旧大検)合格者は、「合格証明書」および「合格成績証明書」を提出してください。ただし、免除科目がある場合は、高等学校等が発行する免除科目の「成績証明書」も提出してください。 ・「Web出願志願票(大学提出用)」1枚につき1通を提出してください。詳しくは裏表紙をご確認ください。
③入学検定料*	30,000円(2日以上受験しても追加なし、併願検定料のみ必要) ※同一試験日における併願は、1学科ごとに5,000円。 ・入学検定料は、コンビニエンスストア・銀行ATM(pay-easy)・クレジットカードにてお支払いください。 ※支払い方法の詳細はP.20～21で確認ください。

※一度納入いただいた検定料の返金はできません。但し、下記の場合は返金します(振込手数料はご負担ください)。

1. 過入金の場合は過入金分を返金します。
2. 出願書類の郵送前に受験辞退を申し出られた場合は該当検定料を返金します。提出後の辞退は認めません。
3. 出願締切までに出願書類が提出されなかった場合、また提出した出願書類に不備があり、締切までに再提出されなかった場合は受験資格を失うため、納入された検定料は過入金扱いとして返金します。

【出願方法】

郵送の場合	・表面に「令和7年度入学試験出願書類在中」の用紙を貼った封筒に入れ、必ず簡易書留で郵送してください。 ・志願票が複数になる場合、同一の封筒にて郵送してください。 ・令和6年12月23日(月)～令和7年1月20日(月) <u>締切日消印有効</u>
持参の場合	・表面に「令和7年度入学試験出願書類在中」の用紙を貼った封筒に入れて持参してください。 ・受付日時：令和6年12月23日(月)～令和7年1月21日(火) 9:00～17:00(土・日・祝日を除く) ・受付場所：名古屋市瑞穂区汐路町3-40 名古屋女子大学 入試広報課

※出願後の志望学部・学科及び受験科目・受験日程選択の変更は認めません。

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、及び令和7年3月に卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び令和7年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、令和7年4月1日までに18歳に達する者。

2. 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
令和7年2月12日(水)～19日(水)消 ～20日(木)窓 消＝消印有効 窓＝入試広報課窓口のみ受付可(17時まで)	3月2日(日)	3月11日(火)	令和7年3月17日(月)

3. 募集人員

学 部	学 科	募集人員
健 康 科 学 部	健康栄養学科	2名
	看護学科	2名
医 療 科 学 部	理学療法学科	10名 ^{※1}
	作業療法学科	6名 ^{※1}
生活環境学部	生活環境学科	2名
児童教育学部	児童教育学科	2名

(※1) 一般選抜Ⅰ期の募集人員を含んだ人数です。

4. 選抜方法

調査書、学力試験(記述式)により選抜します。学力試験科目は1科目とします(受験科目は試験当日に選択)。

学 部	学 科※1	学 力 試 験				集合時間 試験時間
		選択方法	教科	科 目	配点	
健 康 科 学 部	健康栄養学科	1科目選択	国 語	「現代の国語」	100点	集合 9:40 学力試験 10:00～11:00
医 療 科 学 部	看護学科		外国語	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、 論理・表現Ⅰ」		
生活環境学部	理学療法学科		理 科	「化学基礎」「生物基礎」		
児童教育学部	作業療法学科					
	生活環境学科					
	児童教育学科					

(※1) 複数学科を併願することが可能です。

5. 試験会場 本学 会場地図は P.36 に記載しています。

6. 出願手続 下記により、所定の期間内に出願してください。

【インターネット出願の流れ】 ※詳細は P.18～19 でご確認ください。



※出願登録・入学検定料のお支払いだけでは出願は完了しません。必要書類の提出が必要です。

※試験当日は、各自で印刷した受験票を持参してください。

【出願書類および入学検定料】

①志願票	・志願票として「Web出願志願票(大学提出用)」を提出してください。 ※インターネットで出願登録し、印刷したもの(A4サイズ)。 ・インターネットでの出願登録時に、写真をアップロードしていただきます。出願日前3か月以内に撮影した、上半身正面、無帽、無背景の写真データをご用意ください。
②調査書	・出身学校長が3か月以内に発行したもの(厳封)。 ・高等学校卒業程度認定試験(旧大検)合格者は、「合格証明書」および「合格成績証明書」を提出してください。ただし、免除科目がある場合は、高等学校等が発行する免除科目の「成績証明書」も提出してください。 ・「Web出願志願票(大学提出用)」1枚につき1通を提出してください。詳しくは裏表紙をご確認ください。
③入学検定料*	30,000円(一般選抜Ⅰ期の出願者は20,000円) ※併願は、1学科ごとに5,000円。 ・入学検定料は、コンビニエンスストア・銀行ATM(pay-easy)・クレジットカードにてお支払いください。 ※支払い方法の詳細はP.20～21でご確認ください。

*一度納入いただいた検定料の返金はできません。但し、下記の場合は返金します(振込手数料はご負担ください)。

1. 過入金の場合は過入金分を返金します。
2. 出願書類の郵送前に受験辞退を申し出られた場合は該当検定料を返金します。提出後の辞退は認めません。
3. 出願締切までに出願書類が提出されなかった場合、また提出した出願書類に不備があり、締切までに再提出されなかった場合は受験資格を失うため、納入された検定料は過入金扱いとして返金します。

【出願方法】

郵送の場合	・表面に「令和7年度入学試験出願書類在中」の用紙を貼った封筒に入れ、必ず簡易書留で郵送してください。 ・志願票が複数になる場合、同一の封筒にて郵送してください。 ・2月12日(水)～2月19日(水) <u>締切日消印有効</u>
持参の場合	・表面に「令和7年度入学試験出願書類在中」の用紙を貼った封筒に入れて持参してください。 ・受付日時：2月12日(水)～2月20日(木) 9:00～17:00(土・日・祝日を除く) ・受付場所：名古屋市瑞穂区夕路町3-40 名古屋女子大学 入試広報課

※出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

1. 出願資格

「令和7年度大学入学共通テスト」「過年度(令和6年度)大学入学共通テスト」の教科・科目のうち、本学が指定した教科・科目を受験した者で、次のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、及び令和7年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び令和7年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、令和7年4月1日までに18歳に達する者。

※過年度(令和6年度)大学入学共通テスト結果で出願を希望する受験生は、大学入試センターに「過年度用大学入学共通テスト成績請求票」を請求し、発行された成績請求票を本学所定の志願票に貼付してください。

2. 選抜日程

出願期間	大学入学共通テスト	合格発表日	入学手続締切日
令和6年12月23日(月)～令和7年1月23日(木)消 ～令和7年1月24日(金)窓 消＝消印有効 窓＝入試広報課窓口のみ受付可(17時まで)	1月18日(土) 1月19日(日)	2月14日(金)	第1回：令和7年2月25日(火) 第2回：令和7年3月7日(金)

3. 募集人員

学 部	学 科	募集人員		
		3科目型	2科目型	1科目型
健康科学部	健康栄養学科	4名	4名	4名
	看護学科	7名	7名	7名
医療科学部	理学療法学科	10名※ ¹		
	作業療法学科	6名※ ¹		
生活環境学部	生活環境学科	4名	4名	4名
児童教育学部	児童教育学科	4名	4名	4名

(※1) 大学入学共通テスト利用Ⅱ期、大学入学共通テストプラスの募集人員を含んだ人数です。

4. 選抜方法

「令和7年度大学入学共通テスト」「過年度(令和6年度)大学入学共通テスト」のうち、本学が指定する教科・科目の成績と調査書により選抜します。試験タイプとして、①3科目型(各学科が指定する教科・科目のうち高得点の3科目を合否判定に使用)、②2科目型(各学科が指定する教科・科目のうち高得点の2科目を合否判定に使用)、③1科目型(各学科が指定する科目のうち高得点の1科目を合否判定に使用)の3つのタイプがあり、選択して受験できます。また、複数のタイプに出願することもできます。なお、本学独自の学力試験は実施しません。

※学科により、合否判定に使用する試験科目が異なります。くわしくはP.11をご確認ください。また、過年度大学入学共通テスト結果で出願を希望する場合は、「入試情報サイト」で合否判定に使用する科目をご確認ください。

学部	学科	教科	試験科目	旧教育課程による出題科目を受験した場合の試験科目	合否判定に使用する科目		
					3科目型	2科目型	1科目型
健康科学部	健康栄養学科	国語※ ¹	「国語（近代以降の文章のみ）」		高得点の3科目	高得点の2科目	国語・外国語・数学・理科から高得点1科目 ※地歴公民・情報は使用不可
		外国語※ ²	「英語（リスニング含む）」				
		地歴公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」	「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」			
		情報	「情報Ⅰ」	「旧情報」			
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学A」「旧数学Ⅱ」「旧数学Ⅱ・旧数学B」			
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」				
	看護学科	国語※ ¹	「国語（近代以降の文章のみ）」		国語・外国語・地歴公民・情報・数学から高得点2科目	国語・外国語・地歴公民・情報から高得点1科目	国語・外国語・数学・理科から高得点1科目 ※地歴公民・情報は使用不可
		外国語※ ²	「英語（リスニング含む）」				
		地歴公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」	「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」			
		情報	「情報Ⅰ」	「旧情報」			
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学A」「旧数学Ⅱ」「旧数学Ⅱ・旧数学B」	数学・理科から高得点1科目		
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎（化学基礎と生物基礎を選択すること）」「化学」「生物」				
医療科学部	作業療法学科	国語※ ¹	「国語（近代以降の文章のみ）」		高得点の3科目	高得点の2科目	国語・外国語・数学・理科から高得点1科目 ※地歴公民・情報は使用不可
		外国語※ ²	「英語（リスニング含む）」				
		地歴公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」	「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」			
		情報	「情報Ⅰ」	「旧情報」			
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学A」「旧数学Ⅱ」「旧数学Ⅱ・旧数学B」			
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」				
生活環境学部	生活環境学科	国語※ ¹	「国語（近代以降の文章のみ）」		高得点の3科目	高得点の2科目	高得点の1科目
		外国語※ ²	「英語（リスニング含む）」				
		地歴公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」	「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」			
		情報	「情報Ⅰ」	「旧情報」			
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学A」「旧数学Ⅱ」「旧数学Ⅱ・旧数学B」			
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」				
児童教育学部	児童教育学科	国語※ ¹	「国語（近代以降の文章のみ）」		高得点の3科目	高得点の2科目	高得点の1科目
		外国語※ ²	「英語（リスニング含む）」				
		地歴公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」	「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」			
		情報	「情報Ⅰ」	「旧情報」			
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学A」「旧数学Ⅱ」「旧数学Ⅱ・旧数学B」			
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」				

（※1）国語は「近代以降の文章」を100点に換算します。（※2）外国語の英語はリスニングを含めた得点を100点に換算します。

（出願手続きについては次ページをご確認ください）

5. 出願手続 下記により、所定の期間内に出願してください。

【インターネット出願の流れ】 ※詳細は P.18～19 でご確認ください。



※出願登録・入学検定料のお支払いだけでは出願は完了しません。必要書類の提出が必要です。

【出願書類および入学検定料】

①志願票	・志願票として「Web出願志願票(大学提出用)」を提出してください。 ※インターネットで出願登録し、印刷したもの(A4サイズ)。 ・インターネットでの出願登録時に、写真をアップロードしていただきます。出願日前3か月以内に撮影した、上半身正面、無帽、無背景の写真データをご用意ください。
②成績請求票	・私立大学・公私立短期大学部用「令和7年度大学入学共通テスト成績請求票」あるいは「過年度大学入学共通テスト成績請求票」を「Web出願志願票(大学提出用)」の所定の位置に貼付してください。
③調査書	・出身学校長が3か月以内に発行したもの(厳封)。 ・高等学校卒業程度認定試験(旧大検)合格者は、「合格証明書」および「合格成績証明書」を提出してください。ただし、免除科目がある場合は、高等学校等が発行する免除科目の「成績証明書」も提出してください。 ・「Web出願志願票(大学提出用)」1枚につき1通を提出してください。詳しくはP.19をご確認ください。
④入学検定料*	10,000円 ※同一試験タイプにおける併願は、1学科ごとに5,000円。 ・入学検定料は、コンビニエンスストア・銀行ATM (pay-easy) ・クレジットカードにてお支払いください。 ※支払い方法の詳細はP.20～21でご確認ください。

※一度納入いただいた検定料の返金はできません。但し、下記の場合は返金します(振込手数料はご負担ください)。

1. 過入金の場合は過入金分を返金します。
2. 出願書類の郵送前に受験辞退を申し出られた場合は該当検定料を返金します。提出後の辞退は認めません。
3. 出願締切までに願書類が提出されなかった場合、また提出した願書類に不備があり、締切までに再提出されなかった場合は受験資格を失うため、納入された検定料は過入金扱いとして返金します。

【出願方法】

郵送の場合	・表面に「令和7年度入学試験出願書類在中」の用紙を貼った封筒に入れ、必ず簡易書留で郵送してください。 ・志願票が複数になる場合、同一の封筒にて郵送してください。 ・令和6年12月23日(月)～令和7年1月23日(木) <u>締切日消印有効</u>
持参の場合	・表面に「令和7年度入学試験出願書類在中」の用紙を貼った封筒に入れて持参してください。 ・受付日時：令和6年12月23日(月)～令和7年1月24日(金) 9:00～17:00(土・日・祝日を除く) ・受付場所：名古屋市瑞穂区汐路町3-40 名古屋女子大学 入試広報課

※出願後の志望学部・学科及び試験タイプの変更は認めません。

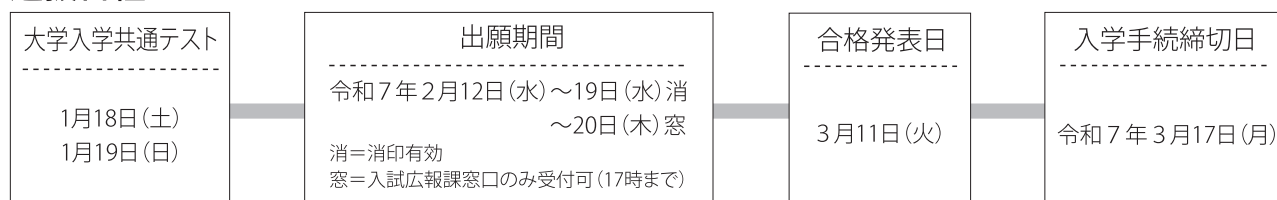
1. 出願資格

「令和7年度大学入学共通テスト」「過年度(令和6年度)大学入学共通テスト」の教科・科目のうち、本学が指定した教科・科目を受験した者で、次のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、及び令和7年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び令和7年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、令和7年4月1日までに18歳に達する者。

※過年度(令和6年度)大学入学共通テスト結果で出願を希望する受験生は、大学入試センターに「過年度用大学入学共通テスト成績請求票」を請求し、発行された成績請求票を本学所定の志願票に貼付してください。

2. 選抜日程



3. 募集人員

学 部	学 科	募集人員
健康科学部	健康栄養学科	2名
	看護学科	2名
医療科学部	理学療法学科	10名※1
	作業療法学科	6名※1
生活環境学部	生活環境学科	2名
児童教育学部	児童教育学科	2名

(※1) 大学入学共通テスト利用Ⅰ期、大学入学共通テストプラスの募集人員を含んだ人数です。

4. 選抜方法

「令和7年度大学入学共通テスト」「過年度(令和6年度)大学入学共通テスト」のうち、本学が指定する教科・科目の成績と調査書により選抜します。なお、本学独自の学力試験は実施しません。各科目の配点は100点です。学科により、合否判定に使用する試験科目が異なります。また、過年度大学入学共通テスト結果で出願を希望する場合は、「入試情報サイト」で合否判定に使用する科目をご確認ください。

学部	学科	教科	試験科目	旧教育課程による出題科目を受験した場合の試験科目	合否判定に使用する科目
健康科学部	健康栄養学科	国語※1	「国語(近代以降の文章のみ)」		高得点の1科目
		外国語※2	「英語(リスニング含む)」		
		数学	「数学I」「数学I、数学A」「数学II、数学B、数学C」	「旧数学I」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II」「旧数学II・旧数学B」	
		理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」		
	看護学科	国語※1	「国語(近代以降の文章のみ)」		高得点の1科目
		外国語※2	「英語(リスニング含む)」		
		数学	「数学I」「数学I、数学A」「数学II、数学B、数学C」	「旧数学I」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II」「旧数学II・旧数学B」	
		理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎(化学基礎と生物基礎を選択すること)」「化学」「生物」		
医療科学部	理学療法学科	国語※1	「国語(近代以降の文章のみ)」		高得点の1科目
		外国語※2	「英語(リスニング含む)」		
		数学	「数学I」「数学I、数学A」「数学II、数学B、数学C」	「旧数学I」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II」「旧数学II・旧数学B」	
		理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」		

(※1) 国語は「近代以降の文章」を100点に換算します。

(※2) 外国語の英語はリスニングを含めた得点を100点に換算します。

学部	学科	教科	試験科目	旧教育課程による出題科目を受験した場合の試験科目	合否判定に使用する科目
生活環境学部	生活環境学科	国語※1	「国語（近代以降の文章のみ）」		高得点の1科目
		外国語※2	「英語（リスニング含む）」		
		地歴公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」	「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」	
		情報	「情報I」	「旧情報」	
		数学	「数学I」「数学I、数学A」「数学II、数学B、数学C」	「旧数学I」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II」「旧数学II・旧数学B」	
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」		
児童教育学部	児童教育学科	国語※1	「国語（近代以降の文章のみ）」		高得点の1科目
		外国語※2	「英語（リスニング含む）」		
		地歴公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」	「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」	
		情報	「情報I」	「旧情報」	
		数学	「数学I」「数学I、数学A」「数学II、数学B、数学C」	「旧数学I」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II」「旧数学II・旧数学B」	
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」		

（※1）国語は「近代以降の文章」を100点に換算します。（※2）外国語の英語はリスニングを含めた得点を100点に換算します。

5. 出願手続 下記により、所定の期間内に申し込んでください。

【インターネット出願の流れ】 ※詳細は P.18～19 でご確認ください。

①インターネットで出願登録

②入学検定料の支払い

③出願書類の提出

※出願登録・入学検定料のお支払いだけでは出願は完了しません。必要書類の提出が必要です。

【出願書類および入学検定料】

①志願票	・ 志願票として「Web出願志願票(大学提出用)」を提出してください。 ※インターネットで出願登録し、印刷したもの(A4サイズ)。 ・ インターネットでの出願登録時に、写真をアップロードしていただきます。出願日前3か月以内に撮影した、上半身正面、無帽、無背景の写真データをご用意ください。
②成績請求票	・ 私立大学・公私立短期大学部用「令和7年度大学入学共通テスト成績請求票」あるいは「過年度大学入学共通テスト成績請求票」を「Web出願志願票(大学提出用)」の所定の位置に貼付してください。
③調査書	・ 出身学校長が3か月以内に発行したもの(厳封)。 ・ 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)合格者は、「合格証明書」および「合格成績証明書」を提出してください。ただし、免除科目がある場合は、高等学校等が発行する免除科目の「成績証明書」も提出してください。 ・ 「Web出願志願票(大学提出用)」1枚につき1通を提出してください。詳しくはP.19をご確認ください。
④入学検定料	10,000円 ※同一試験タイプにおける併願は、1学科ごとに5,000円。 ・ 入学検定料は、コンビニエンスストア・銀行ATM(pay-easy)・クレジットカードにてお支払いください。 ※支払い方法の詳細はP.20～21でご確認ください。

※一度納入いただいた検定料の返金はできません。但し、下記の場合は返金します(振込手数料はご負担ください)。

1. 過入金の場合は過入金を返金します。
2. 出願書類の郵送前に受験辞退を申し出られた場合は該当検定料を返金します。提出後の辞退は認めません。
3. 出願締切までに書類が提出されなかった場合、また提出した書類に不備があり、締切までに再提出されなかった場合は受験資格を失うため、納入された検定料は過入金扱いとして返金します。

【出願方法】

郵送の場合	・ 表面に「令和7年度大学入学試験出願書類在中」の用紙を貼った封筒に入れ、必ず簡易書留で郵送してください。 ・ 志願票が複数になる場合、同一の封筒にて郵送してください。 ・ 令和7年2月12日(水)～2月19日(水) 締切日消印有効
持参の場合	・ 表面に「令和7年度大学入学試験出願書類在中」の用紙を貼った封筒に入れて持参してください。 ・ 受付日時：令和7年2月12日(水)～2月20日(木) 9:00～17:00(土・日・祝日を除く) ・ 受付場所：名古屋市瑞穂区夕路町3-40 名古屋女子大学 入試広報課

※出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

1. 出願資格

令和7年度本学一般選抜Ⅰ期に出願・受験し、かつ令和7年度大学入学共通テスト・過年度(令和6年度)大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が指定した教科・科目を受験した者で、次のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、及び令和7年3月に卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び令和7年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、令和7年4月1日までに18歳に達する者。

※過年度(令和6年度)大学入学共通テスト結果で出願を希望する受験生は、大学入試センターに「過年度用大学入学共通テスト成績請求票」を請求し、発行された成績請求票を本学所定の志願票に貼付してください。

2. 選抜日程

出願期間	大学入学共通テスト	一般選抜Ⅰ期 試験日	合格発表日	入学手続締切日
令和6年12月23日(月)～令和7年1月23日(木)消 ～令和7年1月24日(金)窓 消＝消印有効 窓＝入試広報課窓口のみ受付可(17時まで)	1月18日(土) 1月19日(日)	1月31日(金) 2月1日(土) 2月2日(日)	2月14日(金)	第1回： 令和7年2月25日(火) 第2回： 令和7年3月7日(金)

3. 募集人員

学 部	学 科	募集人員
健 康 科 学 部	健康栄養学科	4名
	看護学科	7名
医 療 科 学 部	理学療法学科	10名※ ¹
	作業療法学科	6名※ ¹
生活環境学部	生活環境学科	4名
児童教育学部	児童教育学科	4名

(※1) 大学入学共通テスト利用Ⅰ期・Ⅱ期の募集人員を含んだ人数です。

4. 選抜方法

- ① 大学入学共通テストプラスとしての本学独自試験は実施しません。本学一般選抜Ⅰ期(地方試験含む)高得点1科目の得点と、大学入学共通テスト(本学指定の教科・科目)の高得点1科目の得点と調査書により可否を判定します(注：学科によっては選択必須科目があります)。本方式の出願に加えて、本学一般選抜Ⅰ期と大学入学共通テストに出願し受験する必要があります。
- ② 本学一般選抜Ⅰ期(地方試験含む)と、大学入学共通テスト(本学指定の教科・科目)を受験していれば、複数学科の併願が可能です(注：選択した科目によっては出願ができない学科もあります)。併願の場合、検定料は1学科ごとに5,000円となります。
- ③ 大学入学共通テスト高得点科目と本学一般入学試験Ⅰ期受験科目が重複していても受験が可能です。
- ④ 本学の一般選抜(Ⅰ期)で、1月31日～2月2日のうち2日間以上受験している場合、最も高得点の日の点数を可否判定の際、採用します。

一般選抜Ⅰ期 高得点1科目 100点	+	大学入学共通テスト 高得点1科目 100点	+	調査書 20点	=	220点
--------------------------	---	-----------------------------	---	------------	---	------

(試験科目・出願手続等については次ページ以降をご確認ください)

【一般選抜Ⅰ期】

学部	学科	教科	試験科目	合否判定に使用する科目
健康科学部 医療科学部 生活環境学部 児童教育学部	健康栄養学科 看護学科 理学療法学科 作業療法学科 生活環境学科 児童教育学科	国語	「現代の国語」	高得点の 1科目
		外国語	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ」	
		地理歴史	「日本史探究」	
		数学	「数学Ⅰ、数学A」	
		理科	「化学基礎」「生物基礎」	

【大学入学共通テスト】 学科により、合否判定に使用する試験科目が異なります。また、過年度大学入学共通テスト結果で出願を希望する場合は、「入試情報サイト」で合否判定に使用する科目をご確認ください。

学部	学科	教科	試験科目	旧教育課程による出題科目を受験した場合の試験科目	合否判定に使用する科目
健康科学部	健康栄養学科	国語※1	「国語（近代以降の文章のみ）」		高得点の 1科目
		外国語※2	「英語（リスニング含む）」		
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学A」「旧数学Ⅱ」「旧数学Ⅱ・旧数学B」	
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」		
	看護学科	国語※1	「国語（近代以降の文章のみ）」		高得点の 1科目
		外国語※2	「英語（リスニング含む）」		
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学A」「旧数学Ⅱ」「旧数学Ⅱ・旧数学B」	
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎（化学基礎と生物基礎を選択すること）」「化学」「生物」		
医療科学部	理学療法学科	国語※1	「国語（近代以降の文章のみ）」		高得点の 1科目
		外国語※2	「英語（リスニング含む）」		
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学A」「旧数学Ⅱ」「旧数学Ⅱ・旧数学B」	
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」		
生活環境学部	生活環境学科	国語※1	「国語（近代以降の文章のみ）」		高得点の 1科目
		外国語※2	「英語（リスニング含む）」		
		地歴公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」	「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」	
		情報	「情報Ⅰ」	「旧情報」	
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学A」「旧数学Ⅱ」「旧数学Ⅱ・旧数学B」	
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」		
児童教育学部	児童教育学科	国語※1	「国語（近代以降の文章のみ）」		高得点の 1科目
		外国語※2	「英語（リスニング含む）」		
		地歴公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」	「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」	
		情報	「情報Ⅰ」	「旧情報」	
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学A」「旧数学Ⅱ」「旧数学Ⅱ・旧数学B」	
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」		

（※1）国語は「近代以降の文章」を100点に換算します。

（※2）外国語の英語はリスニングを含めた得点を100点に換算します。

5. 出願手続 下記により、所定の期間内に申し込んでください。

【インターネット出願の流れ】 ※詳細は P.18～19 でご確認ください。



※出願登録・入学検定料のお支払いだけでは出願は完了しません。必要書類の提出が必要です。

【出願書類および入学検定料】

①志願票	・志願票として「Web出願志願票(大学提出用)」を提出してください。 ※インターネットで出願登録し、印刷したもの(A4サイズ)。 ・インターネットでの出願登録時に、写真をアップロードしていただきます。出願日前3か月以内に撮影した、上半身正面、無帽、無背景の写真データをご用意ください。
②成績請求票	・私立大学・公私立短期大学部用「令和7年度大学入学共通テスト成績請求票」あるいは「過年度大学入学共通テスト成績請求票」を「Web出願志願票(大学提出用)」の所定の位置に貼付してください。
③調査書	・出身学校長が3か月以内に発行したもの(厳封)。 ・高等学校卒業程度認定試験(旧大検)合格者は、「合格証明書」および「合格成績証明書」を提出してください。ただし、免除科目がある場合は、高等学校等が発行する免除科目の「成績証明書」も提出してください。 ・「Web出願志願票(大学提出用)」1枚につき1通を提出してください。詳しくはP.19をご確認ください。
④入学検定料*	10,000円 ※併願は、1学科ごとに5,000円。 ・入学検定料は、コンビニエンスストア・銀行ATM (pay-easy) ・クレジットカードにてお支払いください。 ※支払い方法の詳細はP.20～21でご確認ください。

*一度納入いただいた検定料の返金はできません。但し、下記の場合は返金します(振込手数料はご負担ください)。

1. 過入金の場合は過入金分を返金します。
2. 出願書類の郵送前に受験辞退を申し出られた場合は該当検定料を返金します。提出後の辞退は認めません。
3. 出願締切までに書類が提出されなかった場合、また提出した書類に不備があり、締切までに再提出されなかった場合は受験資格を失うため、納入された検定料は過入金扱いとして返金します。

【出願方法】

郵送の場合	・表面に「令和7年度入学試験出願書類在中」の用紙を貼った封筒に入れ、必ず簡易書留で郵送してください。 ・志願票が複数になる場合、同一の封筒にて郵送してください。 ・令和6年12月23日(月)～令和7年1月23日(木) <u>締切日消印有効</u>
持参の場合	・表面に「令和7年度入学試験出願書類在中」の用紙を貼った封筒に入れて持参してください。 ・受付日時：令和6年12月23日(月)～令和7年1月24日(金) 9:00～17:00(土・日・祝日を除く) ・受付場所：名古屋市瑞穂区汐路町3-40 名古屋女子大学 入試広報課

※出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

インターネット出願方法

インターネット出願（対象：一般選抜・大学入学共通テスト利用・大学入学共通テストプラス）には、次のステップがあります。出願にはすべてのステップが必要です。必ずこのページをよく読み、出願してください。

STEP1 出願登録 → **STEP2 検定料支払** → **STEP3 出願書類提出** → **STEP4(一般選抜のみ) 受験票印刷**

複数の入試方式で受験する場合は、出願書類の提出もれに注意しましょう。必要な出願書類については裏表紙に詳しく記載しています。

STEP1 インターネット出願登録

<事前準備>

- ・一般選抜Ⅰ期を受験する場合、試験科目を決めておきましょう。出願後の科目変更はできません。
- ・写真が必要です。顔写真データを用意しておきましょう（上半身正面、無帽、無背景のもの）。
- ・学生募集要項で受験する試験について確認しておきましょう。

① インターネット出願登録ページにアクセス

本学ホームページからアクセスしてください。
<https://www.nyusi.nagoya-wu.ac.jp/>



必ずID（メールアドレス）とパスワードを登録してください。

② 出願する試験を選択

試験日・学科等を選択します。

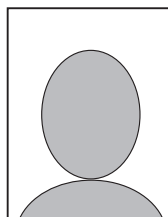
一般選抜では学科によって科目に指定があります。
 詳しくはP.6～9で確認してください。

③ 志願者情報を入力

氏名・住所・電話番号等を入力します。

④ 写真データのアップロード

事前に準備しておいた写真データをアップロードしてください。
 写真のトリミングをするときは、顔が中央にくるように調節してください（右の見本参照）。



上半身正面、無帽、無背景の写真を使用し、顔が中央にくるようにトリミングしてください。

⑤ お支払い方法の選択

コンビニエンスストア・銀行ATM(Pay-easy)・クレジットカードでのお支払いを選択できます。
 支払い方法についてはP.20・21で確認してください。

⑥ 志願票等書類の印刷

「Web出願志願票(大学提出用)」 「Web出願志願票(本人控)」・
 「送付用宛名票」を印刷します(A4サイズ)。

自宅にプリンターのない方はコンビニエンスストアのマルチコピー機を利用してください。
 詳しくはホームページをご確認ください。

STEP2 入学検定料の支払い

入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

以下のいずれかをご利用の上、それぞれの手順で入学検定料をお支払いください（手順の詳細はP.20・21に記載）。

◆コンビニエンスストア

利用可能な店舗：ローソン・ファミリーマート・セブンイレブン・デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストアー・ミニストップ・セイコーマート

◆銀行ATM

全国の提携金融機関でご利用可能

◆クレジットカード

利用可能なカード：Visa・MasterCard・JCB・AMEX・Diners

クレジットカードで支払った場合、STEP3で領収書（明細書）を貼り付ける必要はありません。

【注意】

一般選抜Ⅰ期に出願した場合、一般選抜Ⅱ期の入学検定料は20,000円となります。ご注意ください。

STEP3 出願書類の提出

出願書類の郵送（または持参）をもって、出願完了となります。

インターネットでの出願登録・入学検定料のお支払いだけでは、出願は完了していません。

① 領収書（明細書）を志願票へ貼り付ける

入学検定料の支払時（STEP2）に受け取られた領収書（明細書）のコピーを、「Web出願志願票（大学提出用）」（STEP1⑥）に貼り付けてください。

なお、クレジットカードで支払った場合、領収書（明細書）の貼り付けは必要ありません。

大学入学共通テスト利用・大学入学共通テストプラスのみ

② 大学入学共通テスト成績請求票を志願票へ貼り付ける

私立大学・公私立短期大学用「大学入学共通テスト成績請求票」を、「Web出願志願票（大学提出用）」（STEP1⑥）に貼り付けてください。

③ 出願書類を提出する

市販の封筒に「送付用宛名票」（STEP1⑥）を貼ったものに、整えた「Web出願志願票（大学提出用）」と調査書等を入れ、郵便局で「簡易書留」で郵送、または本学入試広報課に持参してください。

※必要な出願書類については、裏表紙でもご確認ください。

複数の試験を受験する際は、1つの封筒にまとめて入れて郵送または持参してください。

一般選抜のみ

STEP4 受験票の印刷受験票は本学からは送付いたしません。

一般選抜Ⅰ期・一般選抜Ⅱ期に出願した場合は、下記の受験票公開日以降にインターネット上からダウンロードした上で印刷し（A4サイズ）、必ず試験日当日に持参してください。

<受験票公開日>

一般選抜Ⅰ期：1月27日（月） 一般選抜Ⅱ期：2月27日（木）

<受験票のダウンロードはこちらから>

<https://www.nyusi.nagoya-wu.ac.jp/>

※インターネットで出願登録した際のID（メールアドレス）とパスワードが必要です。

自宅にプリンターのない方はコンビニエンスストアのマルチコピー機を利用してください。詳しくはホームページをご確認ください。



【注意】

大学入学共通テスト利用・大学入学共通テストプラスでは、受験票は発行されません。

受験番号はP.22の「受験番号照会サービス」にてご確認ください。

◆コンビニエンスストアでのお支払い ※30万円を超えるお支払いはできません。

ローソン・ミニストップ



Loppi ^

1. Loppiのトップ画面左の「各種番号をお持ちの方」を押してください。
2. お支払い受付番号（6桁）を入力し、次へボタンを押してください。
3. 電話番号等を案内にしたがって入力してください
4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、確定するを押してください。
5. 申込券が出力されますので、30分以内にレジにてお支払いください。

※代金と引き換えに領収書をお受取りいただき、領収書のコピーを提出用書類に貼り付けてください。

ファミリーマート



マルチコピー機へ

1. マルチコピー機のトップ画面にある「代金支払い」を押してください。
2. ご案内画面の「番号入力」を押してください。
3. お支払い受付番号を入力し、OKボタンを押してください。
4. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
5. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、OKボタンを押してください。
6. 申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

※代金と引き換えに領収証をお受取りいただき、領収証のコピーを提出用書類に貼り付けてください。

セブン-イレブン



レジへ

1. セブン-イレブン代金収納サービス払込票URLから「インターネットショッピング払込票」を印刷するか、払込票番号を控えて、お近くのセブン-イレブンのレジへ。
2. 「インターネットショッピング払込票」を従業員に手渡すか、「インターネット決済」であることを告げ、払込票番号を伝え、お支払いください。

※代金と引き換えに領収証をお受取りください。

デイリーヤマザキ・
ヤマザキデイリーストア



レジへ

1. オンライン決済番号が表示された画面を印刷するか、オンライン決済番号を控え、近くのデイリーヤマザキ・ヤマザキデリーストアのレジへ。
2. 店員に、印刷した用紙を手渡すか、「オンライン決済」であることを教えてください。
3. レジの画面にオンライン決済番号を入力してください。
4. 内容をご確認いただいた後、確定ボタンを押していただき、代金をお支払いください。

※代金と引き換えに領収証をお受取りください。

セイコーマート

レジへ

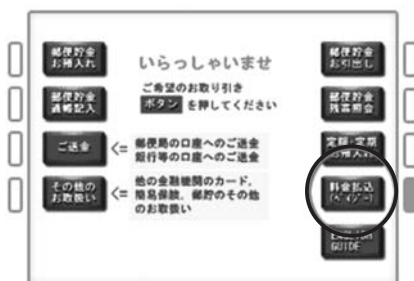


1. お支払い受付番号(6桁)を控えて、お近くのセイコーマートのレジへ。
2. レジにて店員に「インターネット支払い」とお伝え下さい。
3. 受付番号(6桁)・お申込み時の電話番号をレジの画面指示に従い入力してください。
4. 確認画面でお申込みの内容をご確認いただいた後、OKボタンを押してください。
5. 代金をお支払いください。

※代金と引き換えに受取書をお受取りいただき、受取書のコピーを提出用書類に貼り付けてください。

◆銀行ATM(ペイジー)でのお支払い ※現金の場合は、10万円を超えるお支払いはできません。

ゆうちょ銀行・郵便局の ATM



1. 料金払込(ペイジー)ボタンを押してください。
2. 次に表示される画面で、手入力ボタンを押してください。
3. 収納機関番号画面で「収納機関番号」を入力してください。
4. お客様番号画面でインターネット出願登録時の「電話番号」を入力してください。
5. 確認番号画面で「確認番号」を入力してください。
6. 確認画面で入力した内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
7. 振込内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
8. お支払い方法(現金または通帳・カード)を選択してください。
9. お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行ってください。
10. 明細票をお取りください。

※明細票のコピーを提出用書類に貼り付けてください。

各金融機関の ATM

※例：みずほ銀行の場合



1. 税金・料金払込みボタンを押してください。
2. 収納機関番号画面で「収納機関番号」を入力してください。
3. お客様番号画面でインターネット出願登録時の「電話番号」を入力してください。
4. 確認番号画面で「確認番号」を入力してください。
5. 確認画面で入力した内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
6. お支払い方法(現金またはキャッシュカード)を選択してください。
7. お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行ってください。
8. 明細票をお取りください。

※明細票の「ご案内」部分を切り取って提出用書類に貼り付けてください。

◆クレジットカードでのお支払い

インターネット出願時にご利用いただけます。お支払い方法の選択時に「クレジットカードでのお支払い」をお選びください(ご利用可能なカードは、Visa/MasterCard/JCB/AMEX/Diners です)。

※クレジットカードで支払った場合、領収書(明細書)の貼り付けは必要ありません。

受験上の注意

- (1) 一般選抜Ⅰ期・Ⅱ期では、受験票は各自印刷の上、試験当日に持参してください。受験票の印刷について詳しくはP.19でご確認ください。
- (2) 大学入学共通テスト利用Ⅰ期・Ⅱ期、大学入学共通テストプラスでは、受験票は発行されません。可否照会を行う際の受験番号確認は、「受験番号照会サービス」にて下記の通り行ってください。

受験番号照会サービス

受験番号照会サービスの利用期間	大学入学共通テスト利用Ⅰ期 大学入学共通テストプラス	令和7年1月30日(木) 9時 ～令和7年3月31日(月) 17時
	大学入学共通テスト利用Ⅱ期	令和7年2月27日(木) 9時 ～令和7年3月31日(月) 17時

- ① パソコン・スマートフォン・タブレットで受験番号照会ページにアクセス

(本学HPからもアクセス可能)

受験番号照会ページURL <https://sak-sak.net/app/ref/ngwu/>

- ② 大学入学共通テスト成績請求番号と生年月日を入力し、「受験番号確認」ボタンをクリック

- ③ 受験番号を確認



- (3) 試験当日、受験票を忘れた場合は、仮受験票を発行しますので受験する前に必ず係に申し出てください。
- (4) 試験会場(本学)の下見は、試験前日まで受付しています。ただし、各試験室への立ち入りはできません。
- (5) 各試験室(教室)には、時計がありません。各自で時計を準備してください。ただし、計時以外の機能が付いたものの使用は認めません。また、携帯電話等を時計として使用することはできません。
- (6) 所定の集合時刻までに、指定された試験室に入室してください。
- (7) 試験室では、机上の「個人番号」を確認して、着席してください。
- (8) 机上には、「受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、時計(計時機能だけのもの)、眼鏡、鉛筆キャップ」以外のものを置かないでください。また、試験中のイヤホン・耳栓等の着用はできません。
- (9) 携帯電話等は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。
- (10) 遅刻については、試験開始後20分以内に限り、受験を認めます。
- (11) 試験が終了するまでは、試験室からの退室は認めません。ただし、試験途中で体調が悪くなった場合には、すぐに監督者に申し出てください。
- (12) 試験当日は、付添控室を設けます(本学会場のみ)。付添人の試験室への立ち入りはできません。
- (13) けが、病気等で通常の試験会場での受験に支障のある者や、特別な配慮を必要とする者は、事前に下記まで連絡してください。

連絡先：入試広報課直通フリーダイヤル 0120-758-206 (平日9:00～17:00)

合格発表

(1) 合格発表の方法は下記の通りです。電話等による合否に関する個別のお問い合わせには応じません。

入試方式	合格発表の方法
一般選抜Ⅰ期・Ⅱ期 大学入学共通テスト利用Ⅰ期・Ⅱ期 大学入学共通テストプラス	- 合格者には、合格通知書および入学書類を速達で郵送します。不合格者には通知書を郵送しませんので、ご了承ください。ただし、補欠者については通知書を郵送します。 - 合格者の入学手続き締切後、補欠者の中から繰上合格を行うことがあります。繰上合格者には電話で通知し、合格通知書及び入学書類を速達で郵送します。 インターネットで合否照会することができます(詳しくは下記参照)。

合否照会サービス

合否照会サービスの利用期間	一般選抜Ⅰ期 大学入学共通テスト利用Ⅰ期 大学入学共通テストプラス	各入試合格発表日の9時 ～令和7年3月31日(月) 17時
	一般選抜Ⅱ期 大学入学共通テスト利用Ⅱ期	

- ① パソコン・スマートフォン・タブレットで合否照会ページにアクセス
(本学HPからもアクセス可能)



合否照会ページURL <https://sak-sak.net/app/pass/ngwu/>

- ② 受験番号と生年月日を入力し、「合否照会」ボタンをクリック



- ③ 合否を確認



- 【注意事項】**
- ・利用時間は各入試別に定めてあり、期間外には見ることはできません。
 - ・サービス開始直後はアクセスが多くつながりにくい状態が予想されます。その場合はしばらく時間をおいてからアクセスしてください。
 - ・パソコン等の性能やインターネットへの接続方法などで、表示に時間がかかる場合があります。
 - ・操作方法ならびに合否の結果に関し、電話でのお問合せには応じかねます。
 - ・パソコン等のブラウザの設定によっては、画像のずれ・文字化けなどが発生する場合があります。その場合はブラウザを調整してください。
 - ・当サービスでの合否照会は速報であり、合格者には本人宛に正式な合格通知書を送付します。
 - ・本システムでの「誤動作」「見間違い」等を理由とした入学手続きの遅れは認められません。

試験当日、本学周辺で合否に関する電報等の勧誘があっても、本学とは関係ありません。この種の無発信、無連絡、不着のトラブルについては、本学は責任を負わないので十分注意してください。

■ 入学手続

合格者は、合格通知書に同封する「入学手続要項」に従い、入学手続書類の提出及び学納金の納入を行ってください。

- (1) 入学手続書類（誓約書・高等学校卒業証明書）の送付期限は、下表のとおりです（締切日消印有効）。
- (2) 学納金は、第1回納入締切日までに入学金を、第2回納入締切日までに授業料（前期分）・教育充実費（前期分）・実験実習費（年額）および諸費用を銀行振込により納入してください（銀行収納印日付有効）。

◆入学手続締切日

区 分		学 納 金 納 入 締 切 日		書 類 提 出 締 切 日	
		第 1 回	第 2 回	誓 約 書	高等学校卒業証明書
一 般 選 抜	I 期	令和7年2月25日(火)	令和7年3月7日(金)	令和7年3月7日(金)	令和7年3月17日(月)
	II 期	令和7年3月17日(月)		令和7年3月17日(月)	
大学入学共通テスト利用	I 期	令和7年2月25日(火)	令和7年3月7日(金)	令和7年3月7日(金)	
	II 期	令和7年3月17日(月)		令和7年3月17日(月)	
大学入学共通テストプラス		令和7年2月25日(火)	令和7年3月7日(金)	令和7年3月7日(金)	

- (3) 入学手続に関する注意

- ① 定められた期限までに、入学手続を完了しない場合は入学を許可しません。
- ② 入学手続後さらに本学の学部・学科に合格し、かつその学部・学科に入学を希望する場合は、先に納入した学納金を改めて入学手続する学部・学科の学納金に振り替えますので、事前に申し出てください（学校推薦型選抜・総合型選抜を除く）。振り替えを希望する場合は、入試広報課まで、ご連絡をお願いします。
- ③ 入学手続完了者のうち、専願入試（学校推薦型選抜・総合型選抜）以外の者で、令和7年3月31日(月)17:00までに入学辞退を申し出た場合は、授業料、教育充実費、実験実習費及び諸費用を返還します。

■ 学納金

- (1) 学 費（令和7年度入学者）

(円)

区 分		入 学 金	授 業 料 (年 額)	教育充実費 (年 額)	実験実習費	諸 費 用	1 年次納入金 (合計金額)
健康科学部	健康栄養学科	150,000	760,000	380,000	50,000	60,550	1,400,550
	看護学科	150,000	820,000	380,000	350,000	58,190	1,758,190
医療科学部	理学療法学科	150,000	800,000	380,000	330,000	58,190	1,718,190
	作業療法学科	150,000	800,000	380,000	330,000	58,190	1,718,190
生活環境学部	生活環境学科	150,000	745,000	380,000	20,000	59,190	1,354,190
児童教育学部	児童教育学科	150,000	755,000	380,000	30,000	60,550	1,375,550

- (注) ① 入学金は入学時のみ納入。2 年次以降の学納金は、上記より入学金を除いた金額（諸費用は年次によって異なる）。
- ② 授業料と教育充実費は毎年度、前期及び後期の年2回に分けて納入（各期：年額の半額）。ただし、実験実習費・諸費用は前期に一括納入。
- ③ 諸費用は変更になる場合があります。詳細については、「令和7年度入学手続要項」にてご確認ください。
- <諸費用の内訳について> 諸費用の内訳は、越原研修費(9,100円)、GPS-Academic(3,790円)と下記Ⅰ～Ⅲの合計金額です。

Ⅰ 学生教育研究災害傷害保険料

学 部・学 科	金額(円)
健康科学部 健康栄養学科 生活環境学部 児童教育学部	3,300
健康科学部 看護学科 医療科学部	2,300

Ⅱ 学研災付帯賠償責任保険

学 部・学 科	金額(円)
大 学 健康科学部 健康栄養学科 児童教育学部	1,360

Ⅲ 委託徴収金等

区 分	金額(円)
学 生 会 入会金	1,000
〃 年会費	6,000
同 窓 会 入会金	10,000
教育後援会 入会金	10,000
〃 年会費	16,000

- ④ 履修によって必要な資格取得等実習費は、上記とは別に入学後徴収いたします。
- ⑤ 健康科学部看護学科・医療科学部は、上記とは別に入学後傷害保険（Will2）に加入します。

区 分 学部・学科		入 学 手 続 時			入 学 後	1 年次納入金 (合計金額)
		第 1 回納入	第 2 回納入			
		入 学 金	授 業 料(前期分) 教育充実費(前期分) 実験実習費(年 額)	諸 費 用	授 業 料(後期分) 教育充実費(後期分)	合 計 金 額
健康科学部	健康栄養学科	150,000	620,000	60,550	570,000	1,400,550
	看 護 学 科	150,000	950,000	58,190	600,000	1,758,190
医 療 科 学 部	理学療法学科	150,000	920,000	58,190	590,000	1,718,190
	作業療法学科	150,000	920,000	58,190	590,000	1,718,190
生活環境学部	生 活 環 境 学 科	150,000	582,500	59,190	562,500	1,354,190
児童教育学部	児 童 教 育 学 科	150,000	597,500	60,550	567,500	1,375,550

■ 奨学金制度

① 成績優秀者奨学金（給付）

成績優秀者奨学金 A：一般選抜 I 期・大学入学共通テスト利用 I 期・大学入学共通テストプラス合格者のうち、各学科成績上位 10%は、初年次の授業料及び教育充実費を全額免除します（2 年次以降継続あり）。

成績優秀者奨学金 B：一般選抜 I 期・大学入学共通テスト利用 I 期・大学入学共通テストプラス合格者のうち、各学科成績上位 30%（A の該当者を除く）は、奨学金として年間 50 万円を支給します（2 年次以降継続あり）。

※成績優秀者奨学金 A・B 対象者には、合格通知に認定証を同封し、お知らせいたします。

② 健康栄養学科 産学連携奨学金（給付）

本学ヘルスケア研究所での産学連携商品開発サポート業務（月平均 10 時間以内）への従事を条件に、年額 36 万円を支給します。

併願入試（自己推薦型選抜・育成型選抜・一般選抜・大学入学共通テスト利用・大学入学共通テストプラス）の合格者（成績優秀者奨学金を除く）を対象に募集し、入試成績を参考に採用。2 年次以降も継続あり。

③ 春光会（同窓会）奨学金（給付）

学業・人物・健康ともに優れ、他の学生の模範となる学生で、さらにボランティアで同窓会の運営を援助することが可能な学生に対し、「春光会奨学生規程」に基づき、所定の奨学金を給付します。給付額 15 万円、返還の義務はありません。給付期間は 1 年間です。

④ 名古屋葵大学健康科学部健康栄養学科 MA 奨学金（給付）

健康科学部 健康栄養学科に在籍する学生のうち、学業・人物に優れ、かつ将来管理栄養士として活躍しようとする強い志のあるものに対して所定の奨学金を給付します。給付額は、年額 12 万円、返還の義務はありません。給付期間は 1 年間です。

⑤ 名古屋葵大学緊急支援小川奨学金（給付）

家計が急変し緊急に奨学金が必要になった学生に支給します。

⑥ 日本学生支援機構奨学金

学業・人物ともに優れかつ健康で、経済的理由により修学困難な学生は、日本学生支援機構奨学金の貸与を申請することができます。

●給付型奨学金

区 分	月 額
自宅通学者	30,000円
自宅外通学者	40,000円

●第一種奨学金（無利子）

区 分	月 額
自宅通学者	20,000円、30,000円、40,000円、54,000円
自宅外通学者	20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円

●第二種奨学金（有利子）

月額 20,000 円～120,000 円（10,000 円単位）から選択できます。

⑦ 外国人留学生に対する奨学金支給及び授業料免除

名古屋葵大学の「外国人留学生奨学金制度」「外国人留学生授業料減免制度」に基づき、学業・人物ともに優れ、学費負担が困難である外国人留学生に対し、奨学金の支給や授業料の減免（上限 5 割）を行う場合があります。

（注）学内奨学金の支給額は、変更することがあります。

高等教育の修学支援新制度への対応について

支援対象の方は、入試広報課にご相談ください。

■ 教育ローン

＜国の教育ローン（日本政策金融公庫）＞

学生一人あたり350万円以内を貸与する国の融資制度です。合格発表前に申込が可能で、受験にかかる費用を対象とできます。申込から融資が決定するまで、通常10日程度かかります。入試時期（1月～3月）は申込が集中するため、余裕をもって早めに申込手続きを行ってください。詳細は、日本政策金融公庫のホームページを参照ください。

●ご相談・お問い合わせ先

教育ローンコールセンター

ナビダイヤル：0570-008656

ホームページ：<https://www.jfc.go.jp/>

■ 個人情報の取り扱い

入学志願票に記載された個人情報は、受験票等の発送の他、入学者名簿の作成作業等に一部利用します。

なお、取得した個人情報のデータ処理等を外部の事業者へ委託する場合があります。この場合、大学内のガイドラインに基づいて、守秘契約等を締結して、個人情報の不適切な利用がないよう、委託先を監督します。

◎入学試験に係る個人情報についてのお問い合わせ先

名古屋女子大学 入試広報課直通 ☎ 0120-758-206（平日 9:00～17:00）

E-mail: nyusi@nagoya-wu.ac.jp

■ 出身高等学校等への合否結果開示

本学の入学試験にあたって、合否選考に必要な出願書類（推薦書・調査書等）を出身高等学校等から提出いただくことから、「受験の有無」「合否結果」「入学手続状況」を出身高等学校長宛に「親展」で通知いたします。

あらかじめ了解の上、出願してください。

- (1) 上記については、出身高等学校等に限定し、それ以外の学外他者への通知等を行うことは一切ありません。
- (2) 何らかの理由で、出身高等学校等への通知を希望されない受験生（入学後は「学生」）は、出願登録時に、「高等学校等への開示」欄にチェックをお願いします（チェックがない場合は、承諾したとみなします）。

高等学校等コード表

(1) 高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校

都道府県

北海道		P27
青 森		P28
岩 手		P28
宮 城		P28
秋 田		P28
山 形		P28
福 島		P28
茨 城		P28
栃 木		P29
群 馬		P29
埼 玉		P29
千 葉		P29
東 京		P30
神奈川		P30
新 潟		P31
富 山		P31

石川		P31
福井		P31
山梨		P31
長野		P31
岐阜		P31
静岡		P31
愛知		P32
三重		P32
滋賀		P32
京都		P32
大阪		P32
兵庫		P33
奈良		P33
和歌山		P33
鳥取		P33
島根		P33

岡山	山		P33
広島	島		P34
山口	口		P34
徳島	島		P34
香川	川		P34
愛媛	媛		P34
高知	知		P34
福岡	岡		P34
佐賀	賀		P35
長崎	崎		P35
熊本	本		P35
大分	分		P35
宮崎	崎		P35
鹿児島	島		P35
沖縄	縄		P35

(2) 高等学校卒業程度認定試験、大学入学資格検定、外国の学校等、
文部科学大臣の指定した者、認定、在外教育施設、専修学校の高等課程 …………… P36

高等学校等コード表

(1) 高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

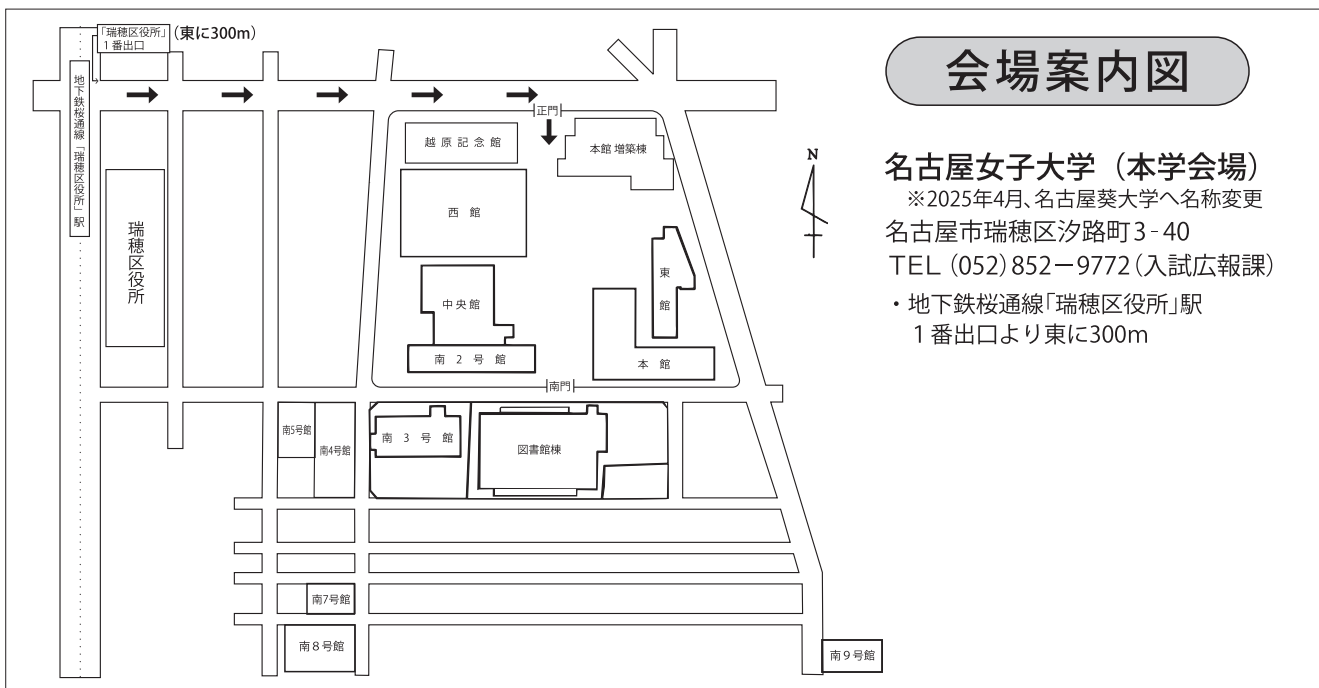
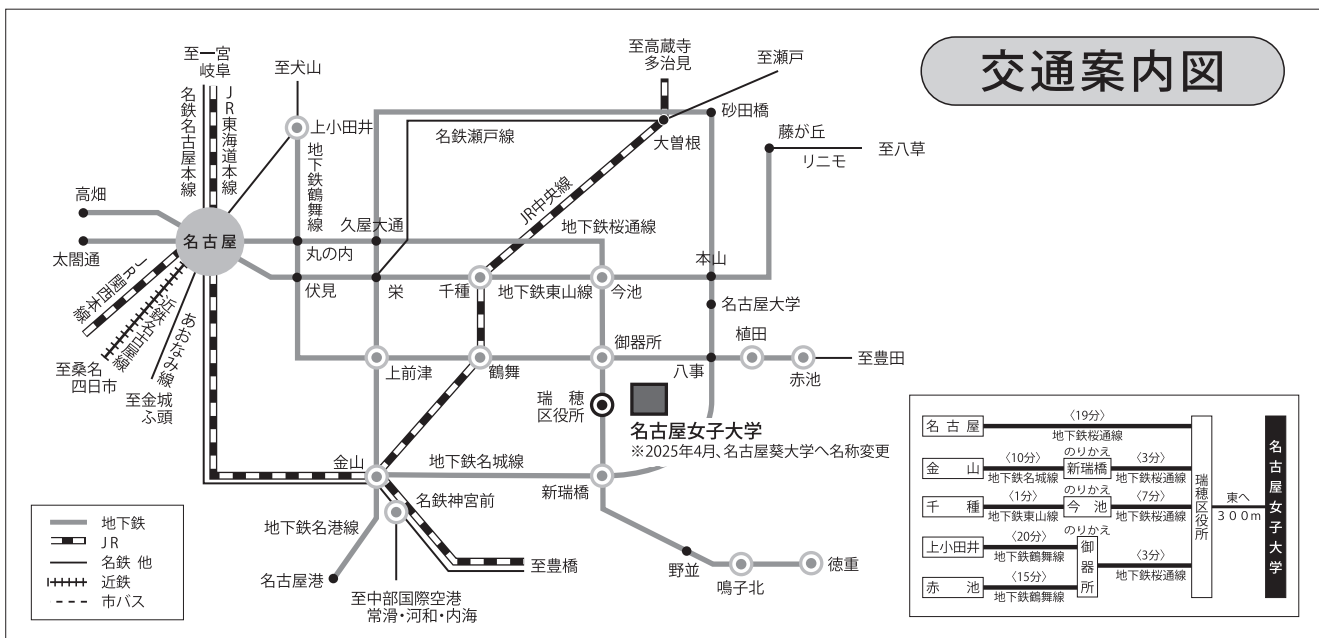
[illegible]

[illegible]

(2) 高等学校卒業程度認定試験、大学入学資格検定、外国の学校等、文部科学大臣の指定した者、認定、在外教育施設、専修学校の高等課程

51000K	高等学校卒業程度認定試験	高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和7年3月31日まで合格見込みの者
	大学入学資格検定	大学入学資格検定合格者
52000E	外国の学校等	外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
53000A	文部科学大臣の指定した者	海技教育機構(旧海員学校)の本科を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者、GCEALレベル取得者等
54000F	認定	大学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの いわゆる「飛び入学」で大学に入学した者(学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者)であって、当該者をその後に入学者とする大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
55000A	在外教育施設	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有する者として認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
56000G	専修学校の高等課程	専修学校の高等課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者

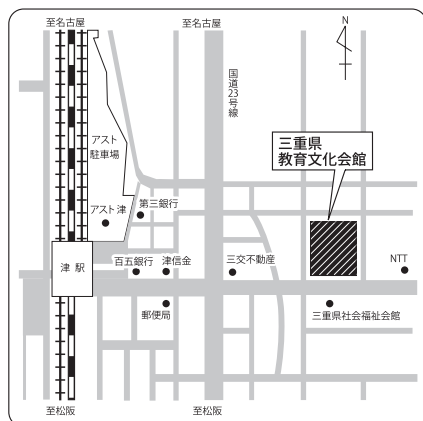
■ 本学試験会場案内図



■地方試験会場案内図

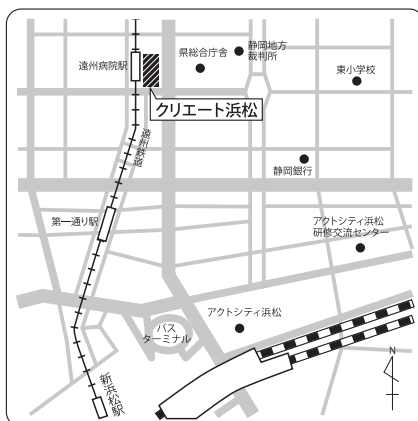
一般選抜Ⅰ期(2月1日)

津 会場<三重県教育文化会館>



JR・近鉄「津」駅東出口より東に500m
〒514-0003 三重県津市桜橋2-142

浜松会場<クリエート浜松>



JR「浜松」駅より北に800m
遠州鉄道「遠州病院」駅すぐ
〒430-0916 静岡県浜松市中区早馬町2-1

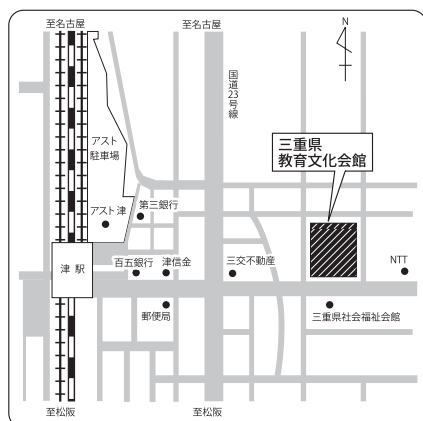
富山会場<富山県民会館>



JR「富山」駅(南口)、あいの風とやま鉄道「富山」駅(南口)、富山地方鉄道「富山」駅から徒歩10分 富山地方鉄道バス主要路線 富山市役所前下車
〒930-0006 富山県富山市新総曲輪4-18

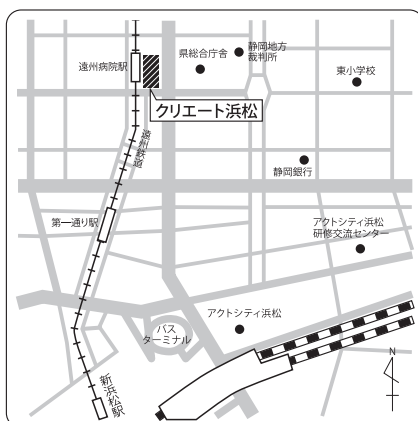
一般選抜Ⅰ期(2月2日)

津 会場<三重県教育文化会館>



JR・近鉄「津」駅東出口より東に500m
〒514-0003 三重県津市桜橋2-142

浜松会場<クリエート浜松>



JR「浜松」駅より北に800m
遠州鉄道「遠州病院」駅すぐ
〒430-0916 静岡県浜松市中区早馬町2-1

松本会場<長野県理容会館>



JR・アルピコ交通「松本」駅より北東に450m
〒390-0811 長野県松本市中央1-21-3

出願書類について

一般選抜・大学入学共通テスト利用・大学入学共通テストプラスで出願する場合は、下記を参考に出願書類をご準備ください。

入試区分		Web出願志願票 (大学提出用)	調査書	大学入学共通テスト 成績請求票 (志願票に貼付)
一般選抜Ⅰ期	1月31日	1	1	
	2月1日	1	1	
	2月2日	1	1	
大学入学 共通テスト利用 Ⅰ期	3科目型	1	1	1
	2科目型	1	1	1
	1科目型	1	1	1
大学入学共通テストプラス		1	1	1
一般選抜Ⅱ期		1	1	
大学入学共通テスト利用Ⅱ期		1	1	1

※複数の入試区分で出願する場合は、各入試区分で「Web出願志願票(大学提出用)」が出力されますので、すべて送付してください。

※複数の入試区分で出願する場合は、各入試区分で「調査書」等が必要になります。下の例を参考に、調査書等の枚数に注意して送付してください。

例：一般選抜Ⅰ期2月1日、2月2日と、大学入学共通テスト利用Ⅰ期2科目型に出願する

⇒ 一般選抜Ⅰ期2月1日用で、「志願票」「調査書」各1通

一般選抜Ⅰ期2月2日用で、「志願票」「調査書」各1通

共通テスト利用2科目型用で、「志願票」「調査書」「成績請求票(志願票に貼付)」各1通

合計＝「志願票」3通、「調査書」3通、「成績請求票(志願票に貼付)」1通

例：一般選抜Ⅰ期2月1日と、大学入学共通テスト利用Ⅰ期2科目型、1科目型、大学入学共通テストプラスに出願する

⇒ 一般選抜Ⅰ期2月1日用で、「志願票」「調査書」各1通

共通テスト利用2科目型用で、「志願票」「調査書」「成績請求票(志願票に貼付)」各1通

共通テスト利用1科目型用で、「志願票」「調査書」「成績請求票(志願票に貼付)」各1通

共通テストプラス用で、「志願票」「調査書」「成績請求票(志願票に貼付)」各1通

合計＝「志願票」4通、「調査書」4通、「成績請求票(志願票に貼付)」3通

お問い合わせ先 名古屋女子大学 入試広報課

※2025年4月、名古屋女子大学へ名称変更

〒467-8610 名古屋市瑞穂区汐路町3-40

直通・フリーダイヤル 0120-758-206 (平日 9:00～17:00)

ホームページ <https://www.nyusi.nagoya-wu.ac.jp/>

Eメール nyusi@nagoya-wu.ac.jp

